

## 近畿地区建設工事安全対策推進協議会

### 【鋼橋部会】における現場安全パトロールの結果報告



安全パトロールの様子

近畿地区建設工事安全対策推進協議会では、災害防止活動の一環として各部会による現場内の安全パトロールを実施していますが、【鋼橋部会】では、“安全設備”と“事故の防止”の観点から、現場の調査・確認・改善方策を検討するとともに、今後の同種工事の設計に反映させるべき事項の調査を目的とした【現場安全パトロール】が行われました。

安全パトロールは、平成11年10月13日（水）の午後1時00分より午後3時30分までの2時間半にわたり、“設計部会”をはじめ、本局の道路・河川工事課・技術調査課（事故調査委員会事務局）ならびに奈良国道工事事務所の方々の参加により、奈良県山辺郡都祁村大字針地先の「名阪国道針Ⅰ・Cランプ上部工

事」（奈良国道工事事務所 発注）現場において行われ、パトロール時点では、側径間のクレーンベント工法での架設中でもあり、今後の作業も視野に入れて足場、重機、仮設備、機材、安全設備など、工事全般についてのパトロールが実施されました。

#### キーポイントは墜落事故防止！！（足場の設置状況等）

パトロールにおける主なチェックポイントは、ベントの設置状況（足元の状態・組立状況・昇降設備・墜落防止設備の有無）、桁上通路とその表示、既設足場の設置状況（状態・開口部の有無・アプローチ状況）、架設足場の状態と墜落防止設備の有無、桁のマンホール・ハンドホールの配置と構造、桁内・脚上へのアプローチ状況、足場用（塗装用）金具の配置状況、吊り具・ワイヤーの状態、クレーンの据付状況などで、ベントの組立状況、クレーン据付の足元、足場上の親網設備、ビテ足場の足元、発電機など、多岐の項目について、指摘・指導等を頂きました。

特に、足場上の親網設備については、作業通路における親網の緩みが指摘され、その後、親網に適度な緊張を与え墜落防止の安全措置がなされました。（写真参照）

#### 講評より

パトロール後の講評としては、大ブロック桁の転倒防止、地上での桁足場の取付、梯子に替わるステップ、立入禁止措置としての拡声装置・テープ、灰皿・清掃具等を一体化した移動式ワゴン等の採用などに着目され、「全般として整理、整頓、清掃の行き届いた現場との印象をうけた」との評価を頂きました。

また、桁端部では下フランジのマンホールがアバットからかなり離れており、桁の切り欠きがないため、架設時の作業性が悪い点や支承回りの点検にマンホールがないなど、今後、同種工事での架設時・完成時のマンホール位置・個数の検討や大ブロック桁の転倒防止用金具の処理等について意見交換がなされました。

今回のパトロールでは、多種多様の改善策及び参考点が挙げられたものと思われませんが、今後とも、これらの貴重な意見を参考にし、より一層の安全施工を心掛けて災害防止に取り組むことが重要です。

是正前



是正後



9月の事故速報

(平成11年9月30日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
9月2日 10:30	奈良県	<p>情報管路設置工事において、側道路側帯を工事規制し、資材置場から工用ダンプで搬入した埋設管（VP管）をバックホウにより荷卸し作業を行っていたが、運転席を180°回転させたバックホウが後進状態で工用ダンプに接近し過ぎ、荷台から突出（約1.8m）したVP管に後進レバーが接触、制御不能に陥り強制前進の形となった模様で、VP管と運転席後壁に運転手が挟まれ死亡した。</p> <p>〔死亡（肝・下大静脈損傷等による出血性ショック）〕</p>
9月8日 9:55	奈良県	<p>道路清掃作業において、片側2車線道路の上り線路側帯を4tダンプ、散水車、路面清掃車、移動情報車（標識車）で隊列を組み清掃作業を実施していた。走行車線を走行中の旅館送迎用バスが、路側帯を清掃（約10km/hで走行）中の路面清掃車の右後部に追突した。</p> <p>〔額裂傷、胸部負傷等 全治10日間〕</p>
9月8日 13:15	奈良県	<p>築堤護岸施工のため河川締切工事において、地下排水管の設置に伴う掘削作業をバックホウで行っていたが、仮置盛土小段から上方の法面掘削を終え、小段から3m下の平場に降りるため、仮置盛土法面（勾配約40°）を走行中、バランスを崩し左側に倒れ、運転席の運転手が平場地面にあった転石に挟まれ死亡した。</p> <p>〔死亡（内臓破裂）〕</p>
9月14日 18:00	大阪府	<p>浚渫工事において、作業終了に伴い空の土運船を碇泊地へ曳航するため、引船及び押船により曳航作業を行っていたが、土運船の船首が何らかの影響で右方向に振れ、それを修正しようとした引船が左旋回をしたところ引き込まれた形となり、船体が左方向に大きく傾いたため、エンジン出力を増し右舵で傾きを補正すべきところ、誤って左舵を取ったことにより、更に傾いた船体キャビンに入水、転覆・沈没した。</p> <p>〔物損（引船：沈没）〕</p>
9月16日 2:30	京都府	<p>情報管路設置工事における夜間作業において、片側2車線のうち路肩側1車線を工事規制し、情報管路布設後の埋戻し作業中、一般交通誘導のため配置されていた交通整理員は、作業中のバックホウ（0.2m<sup>3</sup>）の後方約50cmの所で背を向けて誘導を行っていたが、バックホウ運転手は整理員に気付かず、後方の安全確認を怠り後進させ、整理員の左足を轢き負傷させた。</p> <p>〔左下腿骨開放骨折 全治2ヶ月〕</p>
9月17日 7:40	京都府	<p>堤防法面の除草作業において、肩掛式草刈機（カッター式）により、作業員3名で堤防法面の除草作業を行っていたが、草刈機のカッター刃が小石を跳ね飛ばし、飛散した小石が堤防道路（府道）上を走行中の一般車に当たり、窓ガラスを損傷させた。</p> <p>〔物損（一般車：窓ガラス 損傷）〕</p>
9月25日 16:30	兵庫県	<p>堤防法面の除草作業において、ハンドガイド式草刈機（自走式）により法面の除草作業中、法面の不陸箇所ハンドガイドが凸部を削り取り、その際小石が飛散し、堤防法裾の道路を走行中の一般車に当たり、フロントガラスを損傷させた。</p> <p>〔物損（一般車：フロントガラス 損傷）〕</p>
9月27日 16:55	京都府	<p>橋梁下部工事において、打込機械（モンケン）により防護柵の支柱打込作業を行っていたが、打込んだ支柱が地下埋設の上水道管（600）を損傷し、漏水した。</p> <p>〔物損（水道施設：600上水道管損傷）〕</p>
9月30日 11:55	福井県	<p>街路樹維持作業において、午前作業の終了に伴い片側3車線道路における中分側1車線規制を解除し、交差点始点部で作業車（軽ワゴン車）により追越車線への車線変更を行ったが、後方から走行してきた一般車（4tトラック）が追突し、作業車が交差点内で横転、さらに走行車線を走行中の一般車（2tトラック）と接触した。</p> <p>〔物損（一般車 4tトラック：右前部 破損） （一般車 2tトラック：右側面 擦過傷）〕</p>